



# 理事長杯

## 競技要項

1. 予選 18H・決勝 18Hの合計 36Hストロークプレーのアンダーハンディ競技とする。
2. 使用ティは、予選・本戦ともに競技ティとする。(予選は青ティ、本戦は黒ティを目安とする)
3. 参加資格 正会員かつクラブハンディを有する方
4. 参加費 3100 円 (税別) ※参加費には昼食代を含みません。
5. ハンディキャップ制限 ハンディキャップの最大は 18 までとする。  
※19 以上のハンディキャップを有する者は 18 として参加できる。
6. 予選 上位 16 位タイまでが決勝に進出できる  
※同スコアの順位決定方法 ①ローハンディ上位 ②マッチング  
※決勝進出者で辞退の申告があった際の繰り上げは、予選当日に受け付けた申告のみとする。
7. 決勝 予選のスコアを含めた 36H のスコアにて順位決定します。  
※同スコアの順位決定方法 ①ローハンディ上位 ②マッチング
8. 女性の使用ティは男性と同じとする。  
ハンディキャップは 4 以下…付与なし 5～9…+3 10 以上…+5 (上限 18 まで)

## 競技の条件

1. ゴルフ規則： 日本ゴルフ協会ゴルフ規則と、本競技のローカルルールを適用する。
2. 使用球： 日本ゴルフ協会公認球リストに掲載されているものとする。(この条件の違反は競技失格)
3. ホール間での練習禁止、プレーを終えたばかりのホールのグリーン上や、その近くでの練習ストロークをしてはならない。ただし 9 ホール終了後、次のホールのスタート時間までの間に行う練習グリーンでのパターを使用した練習は除く。(この条件の違反は次ホールで 2 罰打を加える)
4. 気象条件などの影響によるプレーの一時中止、中断、および再開については競技委員会がキャディマスター室を通じて連絡する。

## 本競技のローカルルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地は青杭と白線の両方をもってその境界を標示する。修理地はプレー禁止区域とする。
3. コース内のすべての池は、全てペナルティエリアとし赤杭または赤線をもって標示する。
4. コース内に設置された全てのカート道路、人工建造物、排水溝等は動かすことのできない障害物とする。
5. ボールがカート道に落ちて後方に戻った場合でも、あるがままの状態プレーをすること。  
また、電磁誘導カートの 2 本のレールは、全幅をもってプレー禁止区域であり、異常なコース状態として扱われる。  
ボールがカート道路上にある場合は規則 16-1 の救済を受けなければならない。(スタンスも含む)
6. 4 番ホールから 5 番ホール、7 番ホールから 6 番ホール、17 番ホールから 18 番ホール、18 番ホールから 17 番ホールの白杭を越えたボールはアウトオブバウンズとする。
7. 14 番ホール階段横の手すり付近にボールがあり、かつグリーンを狙う際に手すりがショットの妨げになる場合ドロップゾーンを使用することができる。
8. 怪我や病気、体調不良などやむを得ない理由でプレーを終了する場合は、その時点で競技委員会 (マスター室) に連絡して指示を仰ぐこと。原則、プレーは継続できない。

## 注意事項

1. 競技の条件やローカルルールに追加変更がある場合、マスター室前またはスターティングホールで告知する。
2. 参加者の中に欠席のあった場合、組合せおよびスタート時間を変更することがある。
3. 過去 1 年間の倶楽部公式競技 (平日杯は含まない) に 3 回以上の参加していること。(3 回のうち 2 回は直近半年以内に参加) 条件を満たしていない者は決勝へのクオリファイ資格はないものとする。
4. エチケットのガイドラインに従ってゴルフゲームがプレーされればすべての人にとってゴルフゲームは楽しいものとなるはずですが、これらのエチケットを無視して他のプレーヤーに迷惑となるような行為をした場合、委員会は懲罰的な処置としてそのようなプレーヤーに対して一定期間コース内でプレーをすることを禁止したり、競技への出場を禁止することがあります。また、エチケットの重大な違反については当該プレーヤーを競技失格とすることもできます。
5. 本競技において、あらゆる距離計測機の使用を認めることとする。(高低差がでてもよい)
6. エチケット、マナー、ルール違反など発見した際には、競技委員 (マスター室) にすぐに連絡する。
7. 重篤な違反、競技委員会からの再三の注意や指導に従わず改善がみられない場合は、競技委員会において競技参加資格の停止を含めた処分を検討する。処分内容については競技委員会で協議のうえ決定とする。